

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成20年7月31日(2008.7.31)

【公表番号】特表2008-510993(P2008-510993A)

【公表日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-014

【出願番号】特願2007-529914(P2007-529914)

【国際特許分類】

**G 01 N 35/04 (2006.01)**

【F I】

G 01 N 35/04 G

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月16日(2008.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

分析システムにおける対象物の選択的保持／開放のための装置であって、  
第1の軸に対して回転可能に取付けられた第1のアームであり、対象物保持端部と、第1軸に対して互いに反対側に配列される磁気端部とを有する第1アームと、  
第1軸に対して平行である第2の軸に対して回転可能に取付けられた第2のアームであり、対象物保持端部と、第2軸に対して互いに反対側に配列された磁気端部とを有する第2アームと、そして、  
それぞれ、第1、第2軸に対して第1、第2アームの磁気端部の回転を磁力によって引き起こすように構成している磁気駆動部と、  
を具備する装置。

【請求項2】

第1アームの第2アームへの動きを規制するように配列された空間調整機構を備えた、  
請求項1に記載の装置。

【請求項3】

第1、第2アームの磁気端部は、保持端部が保持されるべき対象物に遠位である第1のポジションと、保持端部が対象物に近位である第2のポジションとの間で、回転する構成とした請求項1に記載の装置。

【請求項4】

第1、第2の部材の磁気端部は、永久磁石から構成される請求項1に記載の装置。

【請求項5】

磁気駆動部は、永久駆動磁石と、  
永久駆動磁石に連結したモータドライブとを具備し、  
モータドライブは、第1、第2アームの磁気端部が、永久駆動磁石のポジションの結果として、互いに近接するように回転する第1のポジションと、  
第1、第2アームの磁気端部が、永久駆動磁石のポジションの結果として、互いに離反するように回転する第2のポジションとの間で、永久駆動磁石を方向付ける請求項1に記載の装置。

【請求項6】

磁気駆動部は、電磁石を具備する請求項1に記載の装置。

**【請求項 7】**

分析ユニットにおける、分析のためのサンプルを保持するようにしたキャリアの選択的保持／開放のための装置であって、

キャリアを支えるようにした取付ベッドと、

第1の端部におけるアーム部材と第2の端部における磁気部分を有する第1のアームアセンブリであり、第1の軸に対し回転可能に取り付けた第1アームアセンブリと、

第1端部に近接するアームと、第2端部における磁気部分とを有する第2のアームアセンブリであり、第1軸に平行な第2の軸に対し回転可能に取付けられた第2アームアセンブリと、

磁気駆動部であって、第1、第2軸に対して互いに近接、離反する第1、第2アームアセンブリの磁気部分の回転を磁力によって引き起こすようにしたことにより、キャリアが取付ベッド上に受け入れられる第1のポジションと、キャリアがアーム部材の補助を伴う取付ベッド上に取り付ける第2のポジションとの間で、第1、第2アームアセンブリのアーム部材の対応する回転をもたらすようにした磁気駆動部と、

を具備する分析システムにおけるキャリアの選択的保持／開放のための装置。

**【請求項 8】**

第1、第2アームアセンブリが第2ポジションにおいて、第1アームアセンブリから第2アームアセンブリに向かう動作を規制するように配列される空間調整機構を具備する請求項7に記載の装置。

**【請求項 9】**

第1、第2アームアセンブリの磁気部分は永久磁石からなる請求項7に記載の装置。

**【請求項 10】**

磁気駆動部は、永久駆動磁石と、

永久駆動磁石に連結するモータドライブとを具備し、

モータドライブは、第1、第2アームアセンブリの磁気部分が、永久駆動磁石のポジションの結果として互いに近接するように回転する少なくとも第1のポジションと、

第1、第2アームアセンブリの磁気部分が、永久駆動磁石のポジションの結果として互いに離反するように回転する第2のポジションとの間で、

永久駆動磁石を方向付ける請求項7に記載の装置。

**【請求項 11】**

分析ユニットにおけるスライドの移送のための装置であって、

スライドキャリッジアセンブリと、分析ユニット内の複数のポジション間にスライドキャリッジアセンブリを動かすように連結するキャリッジドライブとを具備し、

スライドキャリッジアセンブリは、スライドを支えるように構成した取付ベッドと、

第1端部に対するアーム部材と第2端部の磁気部分を有する第1アームアセンブリであり、第1軸に対し回転可能に取付けられた第1アームアセンブリと、

第1端部に対するアーム部材と第2端部の磁気部分を有する第2アームアセンブリであり、第1軸に平行な第2軸に対して回転可能に取付けられた第2アームアセンブリと、

第1、第2軸に対し互いに接近／離反する第1、第2アームアセンブリの磁気部分の回転を磁力によって引き起こすようにし、それにより、スライドが取付ベッド上に受け入れられる第1のポジションと、アーム部材の補助を伴う取付ベッド上に取り付けることができる第2のポジションとの間で、第1、第2アームアセンブリのアーム部材の対応する回転を引き起こす磁気駆動部と、

を具備する装置。

**【請求項 12】**

第1、第2アームアセンブリが第2ポジションにある際、第1アームアセンブリが第2アームアセンブリに向かう動作を規制するように配列される空間調整機構を具備する請求項11に記載の装置。

**【請求項 13】**

第1、第2アームアセンブリの磁気部分は、永久磁石を具備する請求項11に記載の分

析システムにおける装置。

【請求項 1 4】

磁気駆動部は永久駆動磁石を具備し、

永久駆動磁石は、

永久駆動磁石に連結するモータドライブであり、第1、第2アームアセンブリの磁気部分がそれぞれ永久駆動磁石のポジションの結果として互いに近接するように回転する少なくとも第1のポジションと、

第1、第2アームアセンブリの磁気部分が永久駆動磁石のポジションの結果として互いに離反するように回転される第2のポジションとの間で、永久駆動磁石に方向付けられるように運転されるモータドライブと、

を具備する請求項11に記載の装置。

【請求項 1 5】

分析ユニットにおいて搬送の間、分析のためのサンプルを保持するようにしたキャリアの選択的保持／開放のための装置であって、

キャリアと接触するようにした取付ベッドと、

第1の軸に対し回転可能に取り付けられた第1のクランプ部材であり、キャリアグリップエンドと第1軸の側部と反対側に配置された磁気端部とを有する第1クランプ部材と、

第1軸に平行な第2の軸に対し回転可能に取付けられた第2のクランプ部材であり、第2軸の側部と反対側に配置されたキャリアグリップエンドと磁気端部とを有する第2クランプ部材と、

それぞれ第1、第2軸に対して第1、第2クランプ部材の磁気端部の回転を磁力により引き起こすようにし、それにより、キャリアを取付ベッドに固定するようにした磁気駆動部と、

を具備する分析システムにおけるキャリアの選択的保持／開放のための装置。

【請求項 1 6】

第1、第2クランプ部材の磁気端部は、グリップエンドが取付ベッドに遠位である第1のポジションとグリップエンドが取付ベッドの近傍である第2のポジションとの間で、回転するようにした請求項15に記載の装置。

【請求項 1 7】

第1、第2クランプ部材の磁気端部は、永久磁石を具備する請求項15に記載の装置。

【請求項 1 8】

磁気駆動部は永久駆動磁石と、

永久駆動磁石に連結するモータドライブとを具備し、

第1、第2クランプ部材の磁気端部が、永久駆動磁石のポジションの結果として互いに近接するように回転する少なくとも第1のポジションと、第1、第2クランプ部材の磁気端部が、永久駆動磁石のポジションの結果として互いに離反するように回転する第2のポジションとの間で、永久駆動磁石を方向付ける請求項15に記載の装置。

【請求項 1 9】

磁気駆動部は電磁石を具備する請求項15に記載の装置。